

燕市 GIGA スクール通信

新しい学習端末は、Chromebook(デタッチャブル型)

令和8年度から、児童生徒用端末として Chromebook のデタッチャブル型（モニターとキーボードが脱着可能）を導入します。



レノボ Duet Chromebook ED G2

Chromebook は、児童生徒が使い慣れており、近隣でも導入している市町村が多くあります。また、校務用端末と指導者用端末の一体化が可能になるというメリットがあります。さらに、デタッチャブル型にしたことで、「持ち運びにくい」「重い」という問題の解消につながると考えています。

ネットワーク環境の整備

燕市では、市立小中学校4校を抽出して、ネットワークアセスメント調査を実施しました。主に、①「無線アクセスポイント」に関する調査と、②「ネットワーク負荷」に関する調査を行い、国が示す基準に達しているかを調査しました。その結果は以下のとおりです。

①無線アクセスポイントに関して
現在使用している一部のアクセスポイントの機器が古く、通信を安定させるための機能が不足している。

②ネットワーク負荷に関して
一部の学校で、国が示すネットワーク速度を確保できていない時間帯があり、同時接続数が増えると LAN の容量不足により通信に遅延が発生している。

以上の結果を踏まえて、改善が必要な市立小中学校については、次のように対策を行います。

①古いアクセスポイント156台を新しい機種に入れ替える。

②「国が示す基準に達していない学校」または「児童生徒数300人以上の学校」には、LANを1本増設する。

今後も、児童生徒にとってよりよい学習環境となるよう努めてまいります。